

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
乳児保育		和田 美香	演習	2	後期
必修・選択	卒業要件				
	資格要件	保育士資格必修			
学習目標	子どもを取り巻く環境の変化に伴い、低年齢児の保育の必要性とその質が問われている。保育者の専門性がさらに求められる現状を踏まえ、子どもの成長発達を正しく理解し、家庭支援を含め、適切な援助を計画的に展開できる知識と技術（専門性）を身につける。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	乳児保育とは	乳児保育の歴史、意義、制度などについて学ぶ。また、母子関係や対人関係の発達面からも基本的な考え方を学ぶ。			
2	乳児の生活（食事）	0歳児の食事について、発達と保育者の援助の面から考える。			
3	乳児の生活（排せつ、睡眠、着脱）	0歳児の生活リズムを学び、排せつ、睡眠、着脱などの援助の方法を考える。			
4	0歳児の実際と環境	DVDで0歳児の実際の生活を見て、物的環境、人的環境について考える。			
5	1歳児の実際と環境	DVDで1歳児の実際の生活を見て、物的環境、人的環境について考える。			
6	2歳児の実際と環境	DVDで2歳児の実際の生活を見て、物的環境、人的環境について考える。			
7	発達と遊びについて（1）	これまでの発達の理解を踏まえ、発達特徴と遊びについて考える。			
8	発達と遊びについて（2）	絵本、わらべうた、リズム遊びについて学ぶ。			
9	発達の道筋と保育の方法	保育所保育指針の理解と保育の実際について考える。			
10	保育の計画と評価	保育の計画について学び、担当制保育や流れる日課、それに伴う保育者の連携について考える。			
11	家庭との連携	連絡帳の書き方などの実際を学び、家庭との連携を考える。			
12	母子手帳と子育て支援事業について	母子健康手帳の概略を学び、子育てのスタートから子育てを応援する制度についてまでを学ぶ。			
13	健康と安全	日常生活の中での健康管理や事故の予防、安全について考える。			
14	手作り玩具（0歳児）	0歳児の発達を考えながら、発達を促す玩具を手作りする。			
15	手作り玩具（1・2歳児）	1～2歳児の発達を考えながら、発達を促す玩具を手作りする。			
参 考 書	古橋紗人子編著「赤ちゃんから学ぶ『乳児保育』の実践力」保育出版社 2010 松本園子編著「改訂 新・乳児の生活と保育」ななみ書房 2009				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	参考書の関連箇所です予習・復習を行い、理解を深めること。				
評価の方法と時期	終了時に筆記試験、演習課題（発表・提出物等）を総合的に評価する。				